

地域づくり通信

～「地域の今を知る集い」を開催しました～

第1号

平成20年 9月

はじめに

「近所の高齢化がすすんでいる」「近くに新しい住宅ができた」など、皆さんの暮らす地域の状況は少しずつ変わっていきます。変化を続ける地域の中で、いつまでも安心して暮らしていくには、臨機応変に地域の課題に取り組むことができる「区民が主役の地域運営(※)」が大きな力になります。

この取組に有効な地域のつながりづくりや新たな担い手の発掘などをすすめるため、地域と区役所または地域の方々同士の情報交換の場として、「地域づくり通信」を発行します。

※区民が主役の地域運営とは

地域の様々な主体が互いに結びつき、または連携協力して、それぞれの持ち味を活かしながら、地域の課題解決に取り組んでいく考え方

地域の今を知る集い

地域で活動していく際のヒントとしていただくため、区役所の持つ人口などの統計データや道路整備などの市政情報を提供するとともに、他区での成功事例の紹介などを行う「地域の今を知る集い」を開催しました。

日時:平成20年7月26日(土)

13時半～16時

場所:瀬谷区役所1階・2階会議室

出席者:各地区の連合町内会から2名程度

地域福祉保健計画推進母体から2名程度

区役所(地区担当、地区支援チーム、関係課)

第1部:講演

①「区民が主役の地域運営」とは～市内事例を通して～

区民が主役の地域運営について、他区の具体的な事例を交えて説明しました。

②統計で見る地域の姿

人口などの統計データ資料を示して、市全体及び瀬谷区の現状や将来像について解説しました。



第2部:意見交換「地域活動の今後の姿」

各地区テーブルに分かれて意見交換を行いました。

各地区の意見交換の内容については次のページをご覧ください！



出席者の声

- 日ごろ入らない情報が入り、たいへん興味があった。地域を見直す機会となる。
- 人口以外のデータの充実も図ってほしい。もっと地域の色々な角度からの資料がほしい。
- 区民の自治意識、活動意欲をより高めるためにどうするか。リーダーの存在の大切さも感じた。
- テーマが広がったので、討議の時間としては短く、不十分だった。
- データをもとに説明を受けて、人口の推移等これからの活動方針が開けてきたように思う。

など

第2部：各地区に分かれての意見交換

地区ごとに分かれて、地域の皆さんと区役所と一緒に、第1部の講演を聞いて気づいたこと(感想や課題など)や地域活動の今後の姿、各々の取組・計画等について、意見交換を行いました。

阿久和北部



- 地域の話し合いの中で「助け合い」がキーワードになっている。ひとりでは生活していけない。5～10年後を見通して、体制づくりが必要。急に助け合い体制はできない。
- 退職して地域に戻ってくる男性が増えてくる。しかし、男性は地域に溶け込むのに時間がかかる。地域になじみ活躍しやすい方策が必要。

阿久和南部



- 高齢化率が高くなっている。単身高齢者が増えており、限られた人しか地域に出てこない。
- 人口に対して世帯数が増えている。ウィークリーマンションが増えているのも原因なのではないか。
- 自治会役員のなり手がいない。

瀬谷第四



- 東野台はバス要望が強い。今日の話にあったEバスの勉強をしてはどうだろうか。住民の意思をうけて、「区民が主役の地域運営モデル地区」を申請すれば動くのではないか。
- 困っている事例について関係する町内会の力を結集する。そして「一つの具体的な話」を成功させて、それから次の話をというのが実際の活動を広めるのにやりやすいと思う。

三ツ境



- ごみ出しのマナーに課題がある。新しく転入してきた人への周知が難しい。
- アパートは短期間で人が入れ替わるので防災面の体制が定着せず心配。自治会未加入者への対応が難しい。
- 団塊の世代はまだまだ人材が埋もれている。どうやって掘り起こすかを考える必要がある。

瀬谷第一



- 町内会役員に後継者がいない。町内会の運営をやりやすくする方策を考える必要がある。
- 地域の活動拠点を区役所などの一角に確保するなど、各連合に活動拠点を配置できないか。
- データを使った説明は非常によかった。今後はこの資料を地域で活かしたい。

瀬谷第二



- 連合の自発的取組として、**広報紙をたくさん出して**おり、コミュニケーションに役立っている。また、サロンなどで話し合うことを大切にしている。
- 会長が連合と推進母体の両方の役を担っているので相互の理解が早い。
- 年度ごとに諸団体が取り組む計画をまとめた事業計画を作成している。これが顔合わせにもなりわかりやすい。

本郷



- 地域の課題について、どう声をかけると関心が集まるのか考えなくては。
- 統計では若い人が多かったが、大型マンションができたからであり、その周辺は高齢世帯が多い。10年後が心配。
- 防災ネットワークと高齢者見守りを一体化した仕組みづくりを考える場「見守り支えあいの集い」を開催し、より多くの人に取り組を知ってもらいながら取り組んでいきたい。

瀬谷北部



- 高齢者が増え、若い人は出て行ってしまう。データを見てやっぱりと思った。
- 高齢化すると消費量が減るからか、個人商店もなくなった。この地域のメリットは新鮮な野菜。上瀬谷小の前の直売所はよく売れている。
- ごみ集積所のカラスがすごい。ごみ出しマナーを守らない人がいることが原因。

細谷戸



- バス路線の問題は今後どうするのか。ボランティアサービスを実施するという考え方もあるが、そうするとバスに乗る人が少なくなる。
- 役員が交代した後が心配。新しい人材を開拓しないと。皆が悩んでいる。やりたくてもできない年齢となってきている。

相沢



- サロンのスタッフ募集に20名以上が集まった。地域のために働く意欲のある人は多い。
- アパートが多い地区では若い世代が多いが、転出入もあり役員のなり手が少ない。一方、戸建ての多い地区では高齢化が進み、やはり役員の担い手が不足している。
- 区民の自治意識、活動意欲を高めるにはどうすればよいか。リーダーの存在と役割分担の工夫を考えることの大切さも感じる。

宮沢



- 宮沢会には道路交通部があり、夜間に多い違法駐車のパトロールを実施。連合でも実施したいという考えもある。
- ごみ出しのマナーがよくない。
- 子育てサロンをやりたいという声も出ている。
- 今回のデータは今後地域の会合等で活用していきたい。

南瀬谷



- 地域福祉保健計画を進める中で、横のつながりが出てきている。
- 活動をどうやって育てていくかが重要である。今後は、活動をさらに広げるためにPRも大切である。「健康ウォーク」のように、実際に動くメンバーを増やしていくことが必要である。
- 高齢者支援拠点の方向性についても話し合いを引き続き進めていく。

意見交換は短い時間でしたが、ごみ出しのマナーや防災等の個別の課題、地域全体の高齢化や新たな担い手探し等の地域運営の改善など、課題は様々であることがわかります。この集いをきっかけの一つとして、地域活動をさらに発展させていただければ幸いです。

また、区役所も一丸となって、様々な分野で地域の皆さんの取組を支援してまいります。詳しくは次のページをご覧ください！

地域の皆さんにとって住みよい地域運営を一緒に考えてみませんか？

「区民が主役の地域運営」モデル地区募集中！！

地域の皆さんが、それぞれの地域の特性を活かしながら、課題の解決や地域運営の改善等に取り組む過程を、区役所全体で課を越えた連携により支援します。

「まずは自分たちの地域をもっと研究し、地域内の他のメンバーとも意見交換したい。」

「すでに地域内で話し合っている具体的な地域の課題解決に取り組みたい。」

そんな風にお考えの地区は是非ご相談ください。

区の支援メニュー例

防犯・防災・G30などの活動のほか、福祉分野、まちづくり等の分野も含めた地域主体の様々な活動や地域を広く見渡した総合的なマネジメントなど、それぞれの地域における課題について、ともに検討していきます。

たとえば・・・

地区別の人口構成の変化、
高齢人口比率の推移など



各種統計データ等の資料
作成、情報提供などのお手
伝い

災害時の体制が心配だけど
何から始めればいいのか・・・



個別課題解決のためのアドバ
イスや研修、アンケート手法
などについてのご相談

他の団体の活動も知りたい、
後任者が見つからないなど



ネットワークづくりや担い手
の発掘について他地区の事例
研究などを通じてお手伝い

モデル地区となる要件

- ▶ 一定のまとまりのあるエリア(連合、中学校区など)が主体となること
- ▶ 地域の皆さんの間で課題解決に主体的に取り組む意欲があること
- ▶ その取組が公共性及び公益性を備えていること

問合せ・応募窓口

瀬谷区役所区政推進課企画調整係(17A窓口) 担当:松永、大橋

電話:367-5631 FAX:365-1170 E-mail:se-kusei@city.yokohama.jp

モデル地区についてはいくつかの地区からご相談いただいています。
ご不明な点があれば個別に伺って詳しく説明いたします。その際には、
ぜひ地域の方に広くお声がけしていただきますようお願いいたします。

また、モデル地区への応募に関わらず、「地域の今を知る集い」で使用
した資料を必要とされる場合などもお気軽にお問合せください。



地域づくり通信

瀬谷区役所 区政推進課 TEL 045-367-5631

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町190番地

発行/平成20年9月

編集後記

「地域の今を知る集い」の内容はいかがでしたか。区役所も皆さんと一緒に地域の将来を考えていきたいと思っています。「これからどのように活動していきたいのか」「そのためには何が必要で、何が課題なのか」「自分たちの地域ではこんな取組を始めた」など、ご意見や情報をお持ちの方は、当日出席された方も、そうでない方もぜひ事務局までお寄せください。